

PCSA アクションレポート (理事会)

平成 31 年 6 月版

6 月拡大理事会

- 開催日時 令和 1 年 6 月 20 日 (木) 午後 4 時～午後 5 時 10 分
開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 3A
出席者 理事 10 名、幹部 5 名、賛助会員オブザーバー 20 名、特別会員オブザーバー 1 名、合計 36 名
- <代表理事>
加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長
- <副代表理事>
金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長
大石 明德 株式会社ニラク 取締役
- <理事>
藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役
山田 孝志 株式会社 TRY&TRUST 代表取締役社長
城山 朝春 ミカド観光株式会社 常務取締役
福井 宏彰 株式会社加賀屋 代表取締役社長
石川 直史 株式会社ワールド 代表取締役社長
金光 淳用 株式会社ヒカリシステム 代表取締役社長
河本 成佑 株式会社晋陽 代表取締役社長
- <監事>
川辺 悦史 株式会社セルノ 取締役会長
宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役
- <モデレーター>
佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長
- <アドバイザー>
牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表
藤田 宏 株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所 代表取締役社長
- <賛助会員オブザーバー>
中村 訓杓 大都販売株式会社 次長
國澤 良平 株式会社大商 景品流通部 部長
秋山 学 株式会社マースシステムズ 取締役 東日本支社長 (株式会社マースエンジニアリング)
江藤 征弘 株式会社マースエンジニアリング 執行役員 東京営業部 部長
竹田 雅俊 株式会社ピーエーネット技術研究所 代表取締役社長
吉田 順一郎 株式会社エース電研 課長
小玉 幹雄 株式会社昭和堂 専務取締役
伊藤 信明 オムロンアミューズメント株式会社 営業課長
長久保 明 J-NET 株式会社 部長
若山 佳則 J-NET 株式会社 次長
中田 修一 J-NET 株式会社 次長
笹岡 広志 グローリーナスカ株式会社 営業統括部 副統括部長
菊山 勝三 グローリーナスカ株式会社 営業企画室 室長

桜井 一英 株式会社ビジョンサーチ社 代表取締役社長
 岡本 健 株式会社東和商事 常務取締役
 高鍋 貴行 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 部長
 高頭 良輔 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 部長
 鈴木 智紀 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 課長代理
 伊藤 真祐 合同会社 DMM.com 渉外統括補佐
 前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役部長
 <特別会員オブザーバー>
 山本 聡 一般社団法人日本流通商健全化協会 代表理事

第 1 号審議議案「研究部会等 担当理事」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。5 月 16 日開催の第 18 期定時社員総会を受け、第 18 期の研究部会等の担当理事を決めたい。担当理事の候補は下記の通り。なお、各候補者には事前に了解をいただいている。

<第 18 期 PCSA 研究部会等担当理事（案）>

人事問題研究部会	城山 朝春氏（ミカド観光株式会社 常務取締役）	重任
コスト問題研究部会	福井 宏彰氏（株式会社加賀屋 代表取締役社長）	重任
法律問題研究部会	河本 成佑氏（株式会社晋陽 代表取締役社長）	新任
	* 第 17 期 山田 孝志氏（株式会社 TRY&TRUST 代表取締役社長）	
不正対策研究部会	金光 淳用氏（株式会社ヒカリシステム 代表取締役社長）	重任
遊技法研究会	石川 直史氏（株式会社ワールド 代表取締役社長）	重任
依存問題対策 PT	齊藤 周平氏（株式会社グランド商事・アドバンス 常務執行役員）	重任

<意見>

（特になし）

<審議>

議長：それでは起案の通り第 18 期の担当理事をお願いする事でご異議はないか？

一同：異議なし。

第 2 号審議議案「10 月 拡大理事会地方開催」審議【継続審議】

当件について事務局より説明があった。

「10 月拡大理事会」開催概要（案）

目的：会員以外のホール企業にも参加をよびかけ、PCSA へ入会を促す。

開催地：大都市圏（札幌、仙台、名古屋、京都、大阪、福岡）

令和元年 10 月 17 日（木）

スケジュール： 午後 2 時 ～ 3 時 <<第 78 回遊技法研究会>>
 3 時 15 分 ～ 4 時 30 分 <<10 月拡大理事会>>
 5 時 ～ 5 時 45 分 <<PCSA 勉強会>>
 6 時 ～ 7 時 30 分 <<情報交換・交流会>>（未定、会費@5000 円）

開催場所： ターミナル駅近辺のホテル会議室 もしくは 近隣会議室

<PCSA 勉強会（案）>

・演題案 1：「パチンコ業界の将来と、業界の未来のために PCSA が考えている事」

* 代表理事の講演、もしくは理事数名による座談会

・演題案 2：「改正健康増進法の概要とホールがとるべき対策」

解説： 荒田 政雄 法律問題研究部会 リーダー

・演題案 3：「ホールが対応すべき依存問題対策の概要と機構による依存問題対策調査」

解説： 辻 良樹 依存問題対策プロジェクトチーム リーダー

<過去 4 年の開催場所>

第 14 期 平成 27 年 9 月 11 日（金）～12 日（土） 金沢

第 15 期 平成 28 年 9 月 23 日（金）～24 日（土） 熊本

第 16 期 平成 29 年 9 月 21 日（木）～22 日（金） 大阪（4 研究部会 説明会）

第 17 期 平成 30 年 10 月 18 日（木） 名古屋（法律ハンドブック勉強会）

<意見>

- ・北海道開催を希望。
- ・地方でやる意味はあるのか。
- ・10 月に実施するのであれば同友会と一緒に何かできたらどうか。
- ・150 人くらいで合同ゴルフ大会はどうか。
- ・同友会とやるのであれば、東京でも良いかもしれない。
- ・大阪は関東の次に会員が多い。盛り上がるので毎年やっても良いと思う。
- ・九州にあまり行かないので行きたい。
- ・内容が重要。入会の勧誘をしたいのなら、入りたいと思える内容がないといけない。トータルで参加してもらような催しが良い。
- ・団体の色が分かりにくいと入りにくい。PCSA の特色が重要と考える。
- ・大阪で同友会と一緒に新規会員獲得をやるのはどうか。
- ・会員を増やすのであれば、大阪で毎年やった方が良い。2～3 年に 1 回では入ろうとは思わない。
- ・同友会と共同開催は先方の予定もあるので確認してほしい。

<結論>

議長：今回はご意見を元に来月改めて審議したい。

第 3 号審議議案「第 18 期第 1 回臨時社員総会・第 69 回 PCSA 公開経営勉強会」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

【スケジュール】

<第 18 期第 1 回臨時社員総会>

- 13：00 総会受付
- 13：30 開会宣言
代表理事挨拶
総会定足数確認報告
議長選出
審議・報告
- 13：45 議長解任
- 13：45 新入会員挨拶
- 13：50 研究部会・研究会 活動報告

- 14 : 15 PCSA メディアアワード
- 14 : 25 事務局報告
- 14 : 30 閉会宣言

<賛助会員プレゼンテーション>

- 15 : 00 賛助会員プレゼンテーション（15分2コマ）

<第69回PCSA公開経営勉強会>

- 15 : 30 開会挨拶
- 第1部 講演
- 16 : 30 休憩
- 16 : 45 第2部 講演
- 17 : 45 閉会挨拶
- 18 : 00 情報交換・交流会
- 19 : 30 お開き

【業界の主な懸案事項】

1. 遊技機入替問題

スケジュール：2021年2月から全台が新基準機に入れ替え。また検定・認定切れで順次入れ替え

- 懸案：
- ①遊技機の供給、設置。
 - ②新基準機時代の遊技機活用方法、営業施策。

勉強会案：「遊技機入替の対応スケジュールと入替後にホールが目指す状況」

講師：POKKA 吉田氏

2. 受動喫煙問題

スケジュール：2020年4月に改正健康増進法の全面施行

- 懸案：
- ①パチンコホールで対応すべき内容の整理、スケジュール感
 - ②「加熱式たばこ」の取り扱い
 - ③喫煙スペース・ブースの適切な配置。

勉強会案：「来年に迫った改正健康増進法の施行に向け今すべき対策」

講師：藤田 宏 調査研究分野アドバイザー

3. 依存対策問題

スケジュール：本年4月に「ギャンブル等依存症対策推進基本計画を閣議決定」今後はその内容に沿って実行していく。

- 懸案：
- ①パチンコ業界新たに課せられた取り組みへの対応
 - ②社会への広報、行政・政府への対応

勉強会案：「ギャンブル等依存症対策推進基本計画の内容と業界の課題」

講師：徳永 崇 内閣官房 ギャンブル等依存症対策審議官

4. 消費税問題

スケジュール：2019年10月に10%にアップ。2023年10月からはインボイス方式導入

- 懸案：
- ①消費税10%時のシミュレーション。インボイス方式導入時のシミュレーション。

②税負担増の対策方法。

勉強会案：「消費税 10%アップによるホールへの影響と、インボイス方式導入のインパクト」

講師： 税理士 和氣 光先生

＜意見＞

- ・プレゼンテーションは募集しているのか。⇒ まだこれから。
- ・プレゼンテーションの応募がなかったらどうなるのか ⇒ 時間を繰り上げることは可能。
- ・講師候補の内閣官房は、官僚か？ ⇒ 官僚。
- ・4 番の消費税でホールへの影響を知りたい、また 1 番の遊技機入れ替えについても気になる。
- ・4 番の講師の和氣先生は税理士で、技術論になると思う。
- ・2%とはいえ、増税は非常に怖い。車の駆け込み需要が大きいと聞いている。
- ・3 番の内閣官房が話をしてくれるのであれば、個人的には聞いてみたい。
- ・経営勉強会で、依存の定義をするというのは一つではないか。
- ・前回のワンデーポータルは大変参考になった。OB が登壇したのはすごかった。
- ・選挙の結果次第では、尾立氏の話聞くのも面白い。
- ・尾立先生になった場合、尺をどれくらいにするのか。賛助会員プレゼンテーションを 1 枠、15 分使うのも良いかもしれない。
- ・機構の検査は 10 月からか？ > 実際のスケジュールは未定。今期から実施をしたいので、11 月までに機構から確認書を送りたいと言っていた。
- ・他には、スーパーのチェーンストアの協会 2 つを結城義晴氏が 1 つにまとめたという事を聞いた。その話をするのはどうか。
- ・であれば、昔話ではなく、チェーンストアの大手が買収されたりという変遷があるので、今の現状を結城氏にお話しいただくのはどうか。
- ・2 時間をパネルディスカッションにして、3 年スパンで業界予測をするのはどうか。機械問題、依存問題などを絞らないで広く議論いただいてはどうか。コーディネーターは藤田アドバイザーにお願いしたい。
- ・メーカーサイド、ホールサイドの人も呼んでもらいたい
- ・業界の社数、設置台数が今後どう変わるのか。
- ・メンバーの一人に POKKA 吉田さんを入れてはどうか。
- ・人選は藤田コーディネーターが中心となって決めていただきたい。
- ・11 月以降の経営勉強会でよいが、5G になると今後世の中がどう変わっていくのか学びたい。

＜審議＞

議長： それでは、テーマを「業界の近未来の予想」とし、コーディネーターの藤田さんをお願いするという事で勉強会を進めてよいか？

一同： 異議なし。

議長： コーディネーターの藤田さんには、内容と登壇者の検討をお願いしたい。

第 4 号審議議案 「PCSA メディアアワード 2019」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

昨年一年間の業界誌の PCSA 記事をカウントした。基本的に記事になるのは PCSA の総会、経営勉強会の内容になる。掲載ページ上位は次の通り。なお、各誌とも基本的には総会、勉強会の記事を 0.5 ペー

ジから 1 ページ程度。A 社は加藤代表理事の記事を 6 ページ、法律ハンドブックの記事を 4 ページ掲載いただいた。

- ① A 社 11.5 ページ
- ② B 社 8.25 ページ
- ③ C 社 6.2 ページ

<意見>

- ・A 社は初めての受賞か？ > 初めてになる。
- ・アワードは 1 社か？ > 基本的に 1 社。

<審議>

議長：では A 社にアワードを授賞するという事でよいか？

一同：異議なし。

第 5 号審議議案 「政治分野アドバイザー パーティー券協力方針」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

【経緯】

これまで、PCSA 政治分野アドバイザーに対するパーティーの協力は、政治分野アドバイザーからの依頼によりパーティー券をあずかり、会員、賛助会員、特別会員の皆様に振り分け、協力をお願いしている。

業界も厳しくなる中、今までのような協力方法を続ける事は困難になると予想されるので、パーティー券協力について、改めて方針を定めたい。

【今後のパーティー券協力の方針（案）】

毎年「PCSA 政治分野アドバイザー活動記録」を作成し、その内容に従い、次年度のパーティー券協力枚数を理事会にて審議する。

【補足】

- ・「PCSA 政治分野アドバイザー活動記録」により、真にパチンコ業界を向いている政治分野アドバイザーとコミュニケーションを密に図る。
- ・遊技法研究会でも「PCSA 政治分野アドバイザー活動記録」を活用し、同研究会が目指す法整備に向け協力を依頼する。

<意見>

- ・パーティー券の申込書が配布されているが、各社で判断できるような資料が欲しい。
- ・以前は購入記録があった。 > それはなくした。
- ・事務局には、秘書には、業界も苦しいので尽力して下さる先生を支援するくらいは伝えて欲しい。会員に対してパーティー券を強制的に買えとは言えない。
- ・配布数量はどのように決めているのか？ > 会員企業の規模や、選挙区によって決めている。現在は前記の内容で定めた該当議員の前回の配布割合を踏襲している。

<結論>

議長：それではパーティー券を購入するのに判断材料となるような資料を作成するという事でよいか？

一同：異議なし。

議長：秘書が訪問した際には、今後活動内容を記録していくと伝えてほしい。

第 6 号報告議案 「第 18 期定時社員総会・第 68 回 PCSA 公開経営勉強会」報告

当件について事務局より説明があった。令和元年 5 月 16 日に開催された「第 18 期定時社員総会・第 68 回公開経営勉強会」について報告があった。

<出席者>

- 総会： 正会員 17 名、賛助会員 33 名、特別会員 0 名、アドバイザー・業界誌 16 名
合計 65 名
- 勉強会： 正会員 40 名、賛助会員 37 名、特別会員 0 名、アドバイザー・業界誌 20 名
一般（有料）5 名（収入 2 万 5 千円）
合計 102 名
- 懇親会： 正会員 13 名、賛助会員 26 名、特別会員 0 名、アドバイザー・業界誌 23 名
合計 62 名

<意見>

（無し）

第 7 号報告議案 「5 月電子理事会」報告

当件について事務局より説明があった。21 世紀会より連絡があり、本年 5 月 22 日に電子理事会を開催した。

審議議案：

5 月 15 日のテレビ朝日のニュースについて文書②を内容証明郵便で送付する件

審議結果（選択肢）：【理事数 12 名】

- | | |
|--------------------------|-------|
| ①送付に賛成 | 【5 名】 |
| ②送付に賛成だが、発送方法は内容証明以外がよい。 | 【2 名】 |
| ③反対 | 【0 名】 |
| ④文書送付は賛成だが、文案に修正意見がある。 | 【0 名】 |

電子理事会での意見：

1. 【審議回答①】内容証明で送るべきと考えます。
2. 【審議回答①】しっかり意思表示することは重要と思いますので、送付については・内容・方法ともに異論ございません。
3. 【審議回答②】内容証明では物々しすぎるので、配達証明程度でいいのでは
4. 【審議回答②】本件、抗議文を出す事には賛成します。ただし、内容証明郵便は本趣旨にそぐわないと思いますので、配達証明郵便で受け取りの確認で良いと思います。また、テレ朝より返答を求める、または訂正報道（間違いと認めればですが）を求めてもいいのではないのでしょうか？

審議の結果、理事総数 12 名の内、①5 名、②2 名で、文書を出すことについて過半数（7 名）の賛同があった。一方、発送方法については起案の「内容証明」以外に「配達証明」という意見が 2 票あったので、意見を併記し 21 世紀会事務局に投げかけた。また、ご意見 4 にテレビ朝日に対し「回答を求める」「訂正報道を求める」という意見があり、併せて 21 世紀会に伝えた。

その後、21 世紀会からテレビ朝日に内容証明にて文書を送ったとの連絡があった。

<意見>

（無し）

第 8 号報告議案 「研究部会・委員会・PT 活動」報告

当件について、コスト問題研究部会については宮村サブリーダーより、その他の研究部会等については事務局

より説明があった。

< 人事問題研究部会・第 18 期（6 月）活動報告 >

人事問題研究部会 リーダー 志賀 健太郎

1. 研究部会（毎月 1 回 6 月開催）

- ① 6 月 第 183 回人事問題研究部会・RPA 勉強会
 開催日時 令和 1 年 6 月 14 日（金） 午前 11 時～午後 3 時
 開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A
 内容 部会 ・7 月大阪拡大部会 進捗確認
 ・労働時間アンケート分析
 RPA 勉強会「RPA のはじめ方！」講師：株式会社クレオ
- ② 7 月 第 183 回拡大人事問題研究部会 in 大阪（予定）
 開催日 令和 1 年 7 月 11 日（木）～12 日（金）
 開催場所 大阪府
 内容 1 日目 第 183 回拡大人事問題研究部会 in 大阪 Part1
 情報交換交流会
 2 日目 第 183 回拡大人事問題研究部会 in 大阪 Part2

< コスト問題研究部会・第 18 期（5 月）活動報告 >

コスト問題研究部会 リーダー 佐藤 千恵

1. 研究部会（毎月 1 回 5 月開催）

- ① 5 月 第 163 回拡大コスト問題研究部会・企業訪問・ストアコンパリゾン in 愛知
 開催日時令和 1 年 5 月 30 日（木）～31 日（金）
 開催場所愛知県豊橋市 夢コーポレーション株式会社様 本社 他
 内容 1 日目 第 163 回拡大コスト問題研究部会・企業訪問 in 愛知
 ・夢コーポレーション株式会社 省エネ活動報告 他
 2 日目 スタコンパリゾン in 愛知
 ①オーギヤ WO 様 ②タイキ豊橋藤沢店様 ③ゼント豊橋藤沢店様
- ② 7 月 第 164 回コスト問題研究部会（予定）
 開催日時令和 1 年 7 月 4 日（木） 午後 2 時～午後 5 時
 開催場所TKP 上野駅前ビジネスセンター 7A
 内容 ・拡大コスト問題研究部会・企業訪問・ストアコンパリゾン in 愛知 振り返り
 ・ビニールレジ袋無償配布禁止法令 対応策 検討
 ・喫煙ブース報告、ベンチマーク制度報告 他

< 法律問題研究部会・第 18 期（5 月）活動報告 >

法律問題研究部会 リーダー 荒田 政雄

1. 研究部会（毎月 1 回、5 月開催）

- ① 5 月 第 188 回法律問題研究部会
 開催日時令和 1 年 5 月 25 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 7A

内容 日常営業における全国各地の事例について情報共有 他

- ・法律問題研究部会 平日開催のお願いについて
- ・中古機流通における諸経費の改訂について
- ・健康増進法の一部を改正する法律の施行に関する Q & A について
- ・時代に適した風営法を求める会 最終提言について
- ・法律問題研究部会 質問コーナー
- Q : 越県してのチラシ、広告宣伝への各社対応について
- ・パチンコ・パチスロ産業 21 世紀会 5 月 10 日 内容について
- ・広告宣伝規制について
- ・拡大部会 in 岐阜・富山について
- ・時代に適したばちんこ産業における広告宣伝の在り方について

② 6 月 第 189 回拡大法律問題研究部会 in 岐阜・富山 (予定)

開催日 令和 1 年 6 月 28 日 (金) ~ 29 日 (土)

開催場所 富山県高岡市、富山市、岐阜県高山市

内容 1 日目 ストアコンパリゾン in 岐阜・富山 Part1
情報交換交流会

2 日目 ストアコンパリゾン in 富山 Part2

第 189 回拡大法律問題研究部会 in 富山

・広告宣伝規制、過去 1 年間の通知まとめ 他

備考 依存問題対策プロジェクトチームとの共催となります。

< 不正対策研究部会・第 18 期 (5 月) 活動報告 >

不正対策研究部会 リーダー 松本 浩

1. 研究部会 (毎月 1 回 5 月開催)

① 5 月 第 155 回不正対策研究部会

開催日時 令和 1 年 5 月 24 日 (金) 午後 1 時 ~ 午後 3 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容

- ・広報活動について
- ・リーダー会議 報告
- ・株式会社ユニバーサルエンターテインメント 報告
- ・7 月 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 長野 について
- ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケート (4 月) について
- ・ゴト被害アンケート 通報、被害届申請、受理について

② 6 月 第 156 回不正対策研究部会 (予定)

開催日時 令和 1 年 6 月 25 日 (金) 午後 1 時 ~ 午後 3 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容

- ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケート (5 月) について
- ・広報活動について

- ・7月 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 長野 について
- ・ゴト被害アンケート 通報、被害届申請、受理について

＜ 遊技法研究会 第18期（6月）活動報告 ＞

遊技法研究会 委員長 荒田 政雄

1. 研究会（6月開催）

- ① 6月 第75回遊技法研究会 ※5月は総会・勉強会の為、開催していません。
開催日時令和1年6月20日（木） 午後2時45分～午後3時45分
開催場所TKP 上野駅前ビジネスセンター 3A
内容 <遊技機検討小部会>
 - ・時代に適した風営法を求める会 遊技機基準等 PT まとめ
 - ・業界における対政界戦略
 - ・くぎ曲げ 営業停止事例
- ② 7月 第74回遊技法研究会（予定）
開催日時令和1年7月18日（木） 午後2時45分～午後3時45分
開催場所TKP 上野駅前ビジネスセンター 3A

＜依存問題対策プロジェクトチーム・第18期（5月）活動報告＞

依存問題対策プロジェクトチーム リーダー 辻 良樹

1. 研究部会（毎月1回、5月開催）

- ① 5月 第26回依存問題対策プロジェクトチーム
開催日時令和1年5月25日（土） 午前10時30分～午後12時30分
開催場所TKP 上野駅前ビジネスセンター 7A
内容
 - ・依存問題対策プロジェクトチーム 平日開催のお願いについて
 - ・第68回PCSA 公開経営勉強会 講演 振り返り
 - ・21世紀会 依存フォーラム 報告
 - ・株式会社ニラク セミナー 報告
 - ・認定NPO 法人ワンダーポート勉強会 報告
 - ・RSN 企業研修の公募について
 - ・パチンコ・パチスロ産業 21世紀会 5月10日 内容について
 - ・時代に適した風営法を求める議員連盟 遊技機基準等に関するPTについて
 - ・パチンコ業界、対政界戦略で大きな決断
 - ② 6月 第27回拡大依存問題対策プロジェクトチーム in 岐阜・富山（予定）
開催日時令和1年6月28日（金）～29日（土）
開催場所 富山県高岡市、富山市、岐阜県高山市
内容
 - 1日目 ストアコンパリゾン in 岐阜・富山 Part1
情報交換交流会
 - 2日目 ストアコンパリゾン in 富山 Part2
第27回依存問題対策プロジェクトチーム in 富山
・ホールが実施すべき依存問題対策のまとめ 他
- 備考 法律問題研究部会との共催となります。

<意見>

（無し）

第 9 号報告議案 「業界団体活動」報告

<第 9 号報告議案－1 「業界団体活動」報告（警察庁連絡会）>

当件について事務局より報告があった。5 月 10 日の 21 世紀会の協議を経て、警察庁と業界との連絡会が始まるとの連絡があった。第 1 回目の連絡会は 6 月 24 日に警察庁と業界 6 団体（全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商）で開催を予定している。

<第 9 号報告議案－2 機構臨時社員総会 報告>

当件について事務局より報告があった。6 月 6 日に遊技産業健全化推進機構の第 13 回定時社員総会が開催された。

審議事項は 3 点。

「第 1 号議案 第 13 期事業年度計算資料承認」

3 月開催の臨時社員総会で承認された新年度事業予算に基づき、「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「財産目録」を作成し、その内容について審議、承認を得た。

「第 2 号議案 理事 10 名選任の件」「第 3 号議案 監事 2 名選任の件」。

理事と監事の選任があった。選任されたメンバーは前期と同一であった。

<第 9 号報告議案－3 機構調査延期 報告>

当件について事務局より報告があった。遊技産業健全化推進機構から依存防止対策調査の延期について、ホール経営者向けの文書をホームページに掲載したという連絡があった。延期の期限などの掲載は無く、準備が整った段階で改めて案内をするとの記載となっている。

<第 9 号報告議案－4 依存フォーラム実行委員会 報告>

当件について事務局より報告があった。「パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム」が 5 月 14 日に開催され、その結果報告があった。

1. 当日の開催報告書と DVD を作成。その内容と取り扱いなどについて報告があった。
2. 運営費用は 506 万 4530 円。PCSA はその内 1%を負担予定。
3. 次のフォーラムについて、開催予定はない。今後の検討次第。
4. 報告書、DVD の追加注文について報告があった。PCSA は DVD を 1 枚追加で注文する。

その他

- ・PCSA スケジュール

次回開催

「7 月拡大理事会」

開催日：令和 1 年 7 月 18 日（木）

スケジュール： 午後 2 時 45 分 ～ 3 時 45 分 <第 76 回遊技法研究会>
午後 4 時 ～ 5 時 30 分 <7 月拡大理事会>

開催場所： TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター 3 階 3B（市ヶ谷）

以上